

2016年4月21日  
全国港湾15発第104号

四役・中央執行委員  
各 単組委員長 殿  
地区港湾議長

全国港湾労働組合連合会  
中央執行委員長 糸 谷 欽一郎

### 当面の国民的諸課題の取り組みについて

16港湾団交は、4月6日15時25分に合意した。各単組の交渉は大詰めを迎えている。(港湾春闘情報/FAX発信及びHPの港湾情報を参照願います)

さて、国民的諸課題について、公文第100号(4月5日発出)で指示した日程に一部訂正がありましたので、改めて以下の取り組みを指示する。

#### 記

#### 1. JAL 不当解雇撤回に対する取り組みについて

##### (1) 5.13 本社包囲大行動(別添参照)

① 日 時：5月13日(金)18:30~19:30

② 場 所：天王洲アイルJAL本社前

③ 動 員：各単組2名以上を取り組むこと。

東京港10名、川崎港3名、横浜港5名を取り組むこと。

④ その他：日当及び交通費を支給する。

##### (2) JAL 一斉宣伝行動/各単組2名以上の動員

① 4月28日(木)18:00~19:00 JR品川港南口

② 5月30日(月)18:00~19:00 JR品川港南口

③ 6月27日(月)18:00~19:00 JR品川港南口

#### 2. JAL 客室乗務員(CA)マタニティハラスメント裁判 東京地裁宛署名の取り組み

(1) 東京地裁宛団体署名の取り組み(別添参照)

(2) 東京地裁宛個人署名の取り組み(別添参照)

(3) 集約は、毎月月末とし、7月末を締め切りとする

#### 3. シンポジウム「女性の働き方を考える」(別添参照)

～JALのマタハラ・解雇・正社員化のたたかいから～

(1) 日 時：4月26日(火)18:30~20:30

(2) 会 場：日比谷図書館地下1階コンベンションホール

(3) 参加については、自主参加とする。

4. 現在取り組んでいる、戦争法の廃止を求める署名、辺野古新基地建設反対署名、国土交通労組の各種署名、全労働省労組の署名の取り組みの一層の促進を要請する。

以 上

- <添付> ① JAL 客室乗務員マタニティハラスメント裁判宛署名のお願い  
② JAL マタニティハラスメント裁判 団体署名  
③ JAL マタニティハラスメント裁判 個人署名  
④ 5.13 本社包囲大行動  
⑤ シンポジウム「女性の働き方を考える」